

各 位

会 社 名 株 式 会 社 東 京 衡 機 代表者名 代表取締役社長 竹中 洋 (コード番号 7719 東証第2部) 問合せ先 取締役管理本部長 石見 紀生 (TEL.03-5207-6760)

「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分」に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年5月27日開催予定の当社第115回定時株主総会に「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件」を付議することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 目的

現在生じている繰越利益剰余金の欠損を填補し財務体質の健全化を図るとともに、早期復配の実現を見据え株主還元を含む今後の資本政策の機動性を確保することを目的としております。

2. 資本金の額の減少

(1)減少する資本金の額

2021 年 2 月 28 日現在の資本金 2,713,552,013 円のうち、2,213,552,013 円を減少して 500,000,000 円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

会社法第 447 条第 1 項の規定に基づき、発行済株式総数を変更することなく、資本金の額 を減少し、減少額 2,213,552,013 円をその他資本剰余金に振り替えます。

3. 資本準備金の額の減少

(1)減少する資本準備金の額

2021 年 2 月 28 日現在の資本準備金 200,233,582 円のうち、95,977,906 円を減少して 104,255,676 円といたします。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、減少額 95,977,906 円 をその他資本剰余金に振り替えます。

4. 剰余金の処分

(1)減少する剰余金の額

その他資本剰余金 2,309,529,919 円

(2) 増加する剰余金の額

繰越利益剰余金 2,309,529,919 円

(3) 剰余金の処分の方法

会社法第 452 条の規定に基づき、上記の資本金の額の減少および資本準備金の額の減少の 効力発生を条件に、当該減少により増加するその他資本剰余金全額を繰越利益剰余金に振 り替えることにより、2021 年 2 月 28 日現在の繰越損失 2,309,529,919 円を全額解消し、 繰越利益剰余金は 0 円となる予定です。

5. 日程

① 取締役会決議日 : 2021年4月14日

② 株主総会決議日 : 2021年5月27日 (予定)

③ 債権者異議申述公告日 : 2021年5月28日(予定)

④ 債権者異議申述最終期日 : 2021年6月30日(予定)

⑤ 効力発生日 : 2021年7月1日 (予定)

6. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理に関するものであり、当社の 純資産額および発行済株式総数に変更はありませんので、1株当たりの純資産額に変更を生じ るものではありません。

なお、上記につきましては、2021年5月27日開催予定の当社第115回定時株主総会において「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件」が承認可決されることを条件としております。

以上